

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.1

【令和3年4月9日現在】

本格的に掘削工事を進めるため爆薬を用いた**発破掘削作業を開始**いたしました。
坑口には防音壁を設置して騒音対策を行い、安全を確保したうえで24時間施工してまいります。

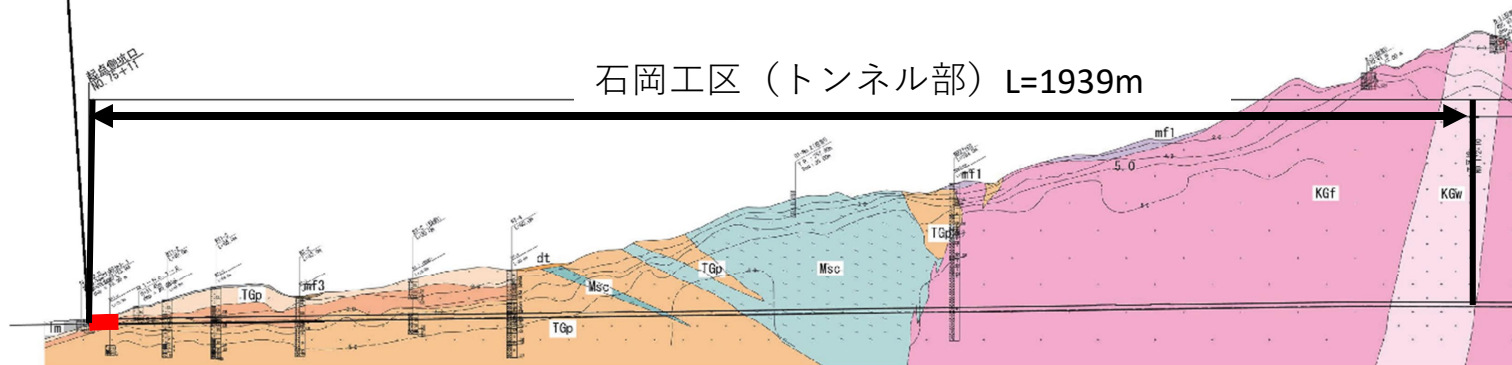
【坑口写真】



【発破後写真】



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削	26 m
覆 工	0 m

凡 例

掘 削 ■

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.1

【令和3年4月20日現在】

本格的に掘削工事を進めるため爆薬を用いた**発破掘削作業を開始**いたしました。
坑口には防音壁を設置して騒音対策を行い、安全を確保したうえで24時間施工してまいります。

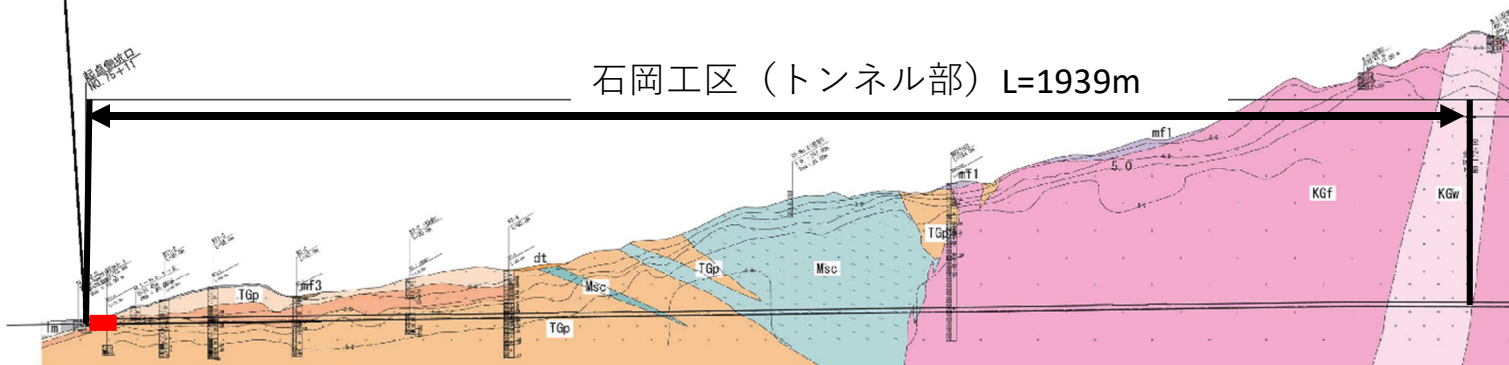
【坑口写真】



【発破後写真】



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進行表

掘削	40.6 m
覆工	0 m

凡例

掘削 ■

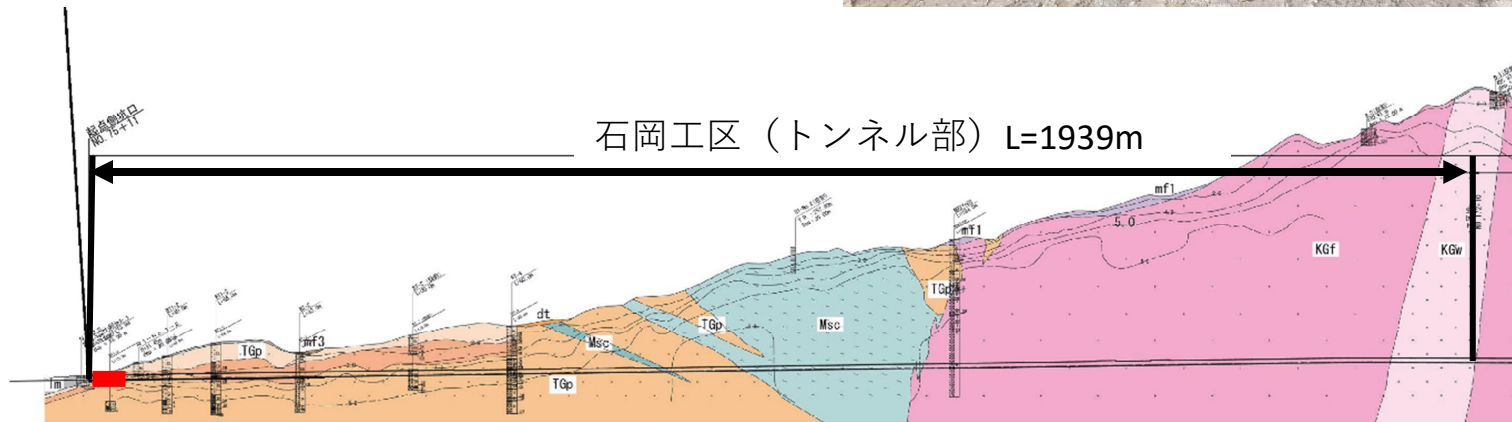
(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.2 【令和3年5月13日現在】

今年1月からトンネル掘削工事が始まり、現在はトンネル坑口から約64m付近まで完了しております。

右の写真は、発破掘削をした掘削土をトンネル坑外に搬出する様子です。ダンプトラックにバックホウが掘削土を積み込んでいます。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進行表

掘削	約64	m
覆工	0	m

凡例

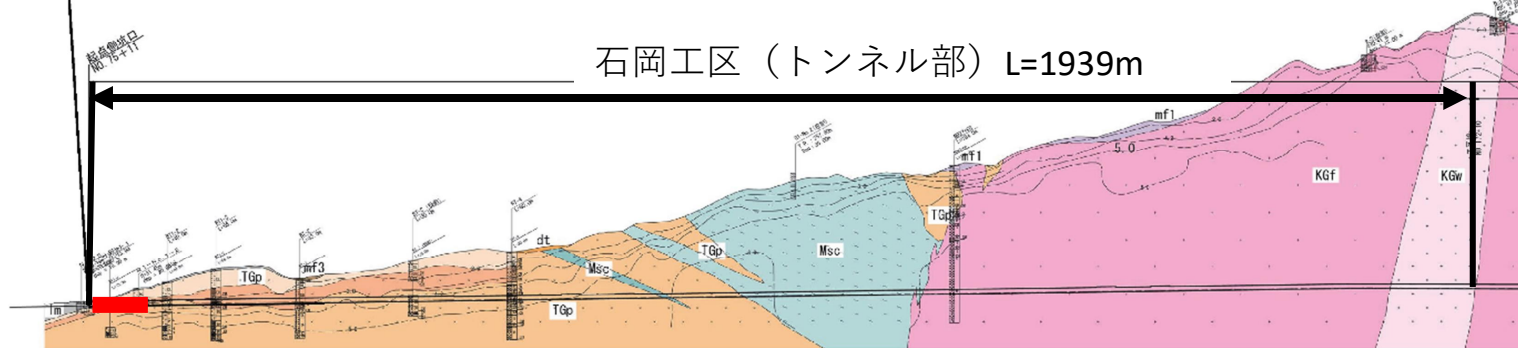
掘削 ■

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.3 【令和3年6月12日現在】

6月12日に近隣住民の方々を対象とした現場見学会を開催いたしました。
トンネル工事で使用する重機やトンネル坑内の様子を見学していただきました。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進行表

掘削 約95m/1939m

凡例

掘削

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.4

【令和3年8月23日現在】

◆トンネルの施工方法：^{なとむ}NATM工法

周辺地山が持つ支保機能を有効に活用し、吹付けコンクリートやロックボルト、鋼製支保工等により地山の安定を確保しながら掘削するNATM工法を採用しております。

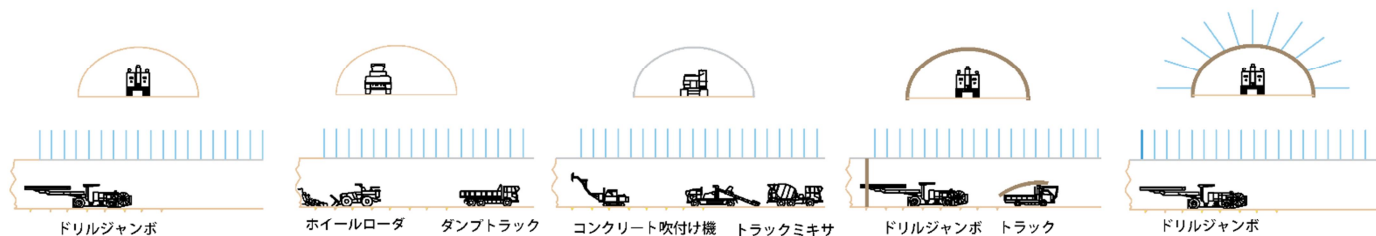
◆トンネルの施工手順

1 | 上半部トンネル穿孔・発破 2 | 上半部ずり 積込搬出

3 | 上半部 1次吹付けコンクリート 4 | 上半部支保工建込

6 | 上半部ロックボルト打設

5 | 上半部 2次吹付けコンクリート



7 | 下半部トンネル穿孔・発破

8 | 下半部ずり積込搬出

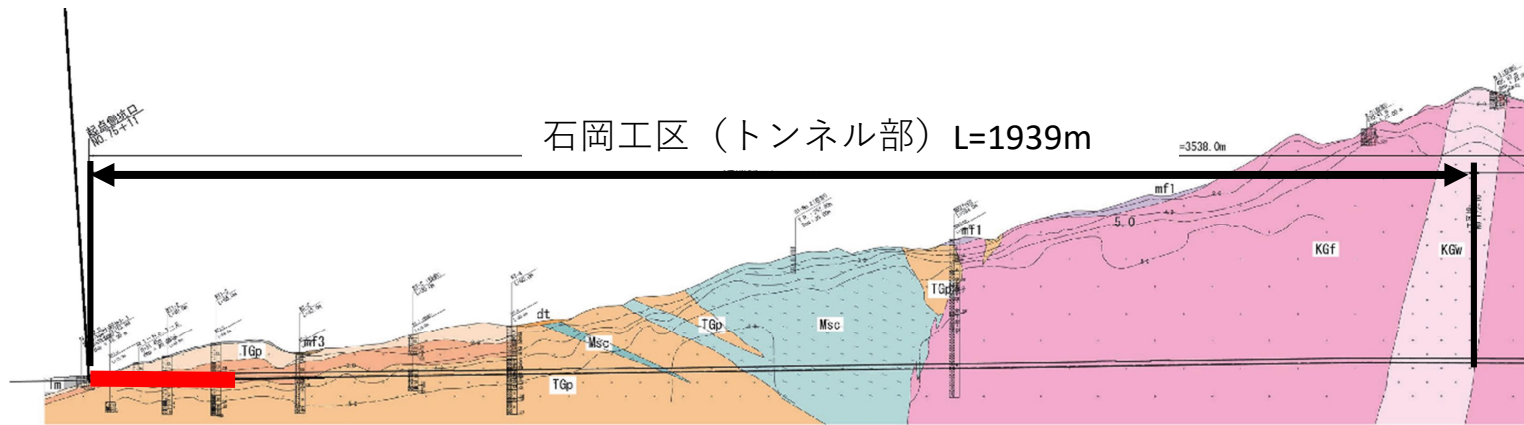
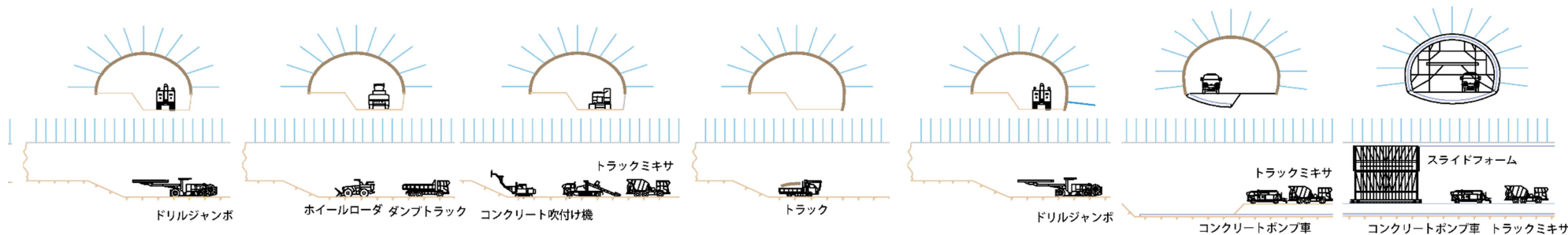
9 | 下半部1次吹付けコンクリート
11 | 下半部2次吹付けコンクリート

10 | 下半部支保工建込

12 | 下半部ロックボルト打設

13 | インバート工

14 | 覆工コンクリート打設



進 行 表

掘 削 約212m/1939m

凡 例

掘 削

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.5 【令和3年12月1日現在】

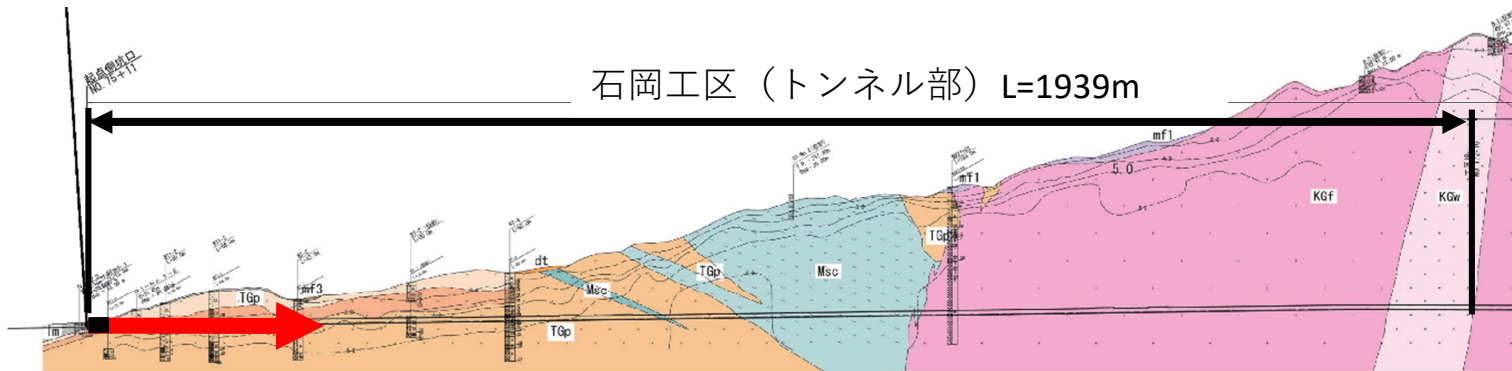
現在は、セントルと呼ばれる移動式型枠の組立が完成し、11月から覆工コンクリートが始まっています。

セントルを使用してトンネル表面にコンクリートを打設し、コンクリートが固まったら、次の位置までセントルを移動させます。この工程を繰り返しながら進んでいきます。

現在はトンネル坑口から約50mの覆工コンクリートが完了しています。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削	約333m/1939m
覆 工	約50m/1939m

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.6【令和4年2月10日現在】

◆トンネル掘削に用いる機械

トンネルの掘削では、発破孔の穿孔、支保工の建込、ロックボルトの打設、吹付けコンクリート等の一連の作業をそれぞれ専用機の組み合わせによって施工します。



←ドリルジャンボ

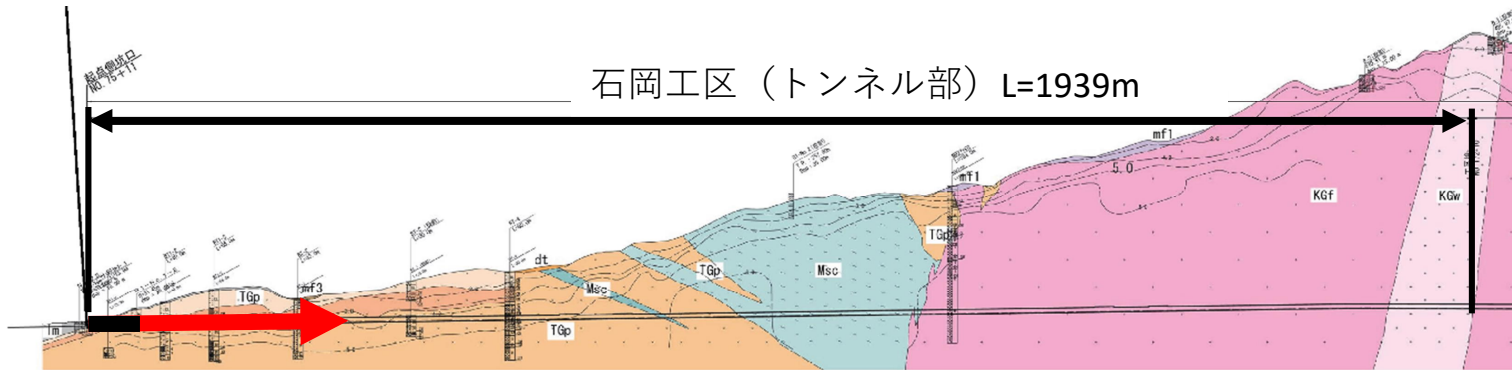
岩盤への発破孔の穿孔やロックボルト打設に用います。長いブームの先にドリルが付いています。

コンクリート吹付け機→

トラックミキサから生コンクリートの供給を受けて、トンネル掘削面にコンクリートを吹付ける機械です。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削	約463m/1939m
覆 工	約142m/1939m

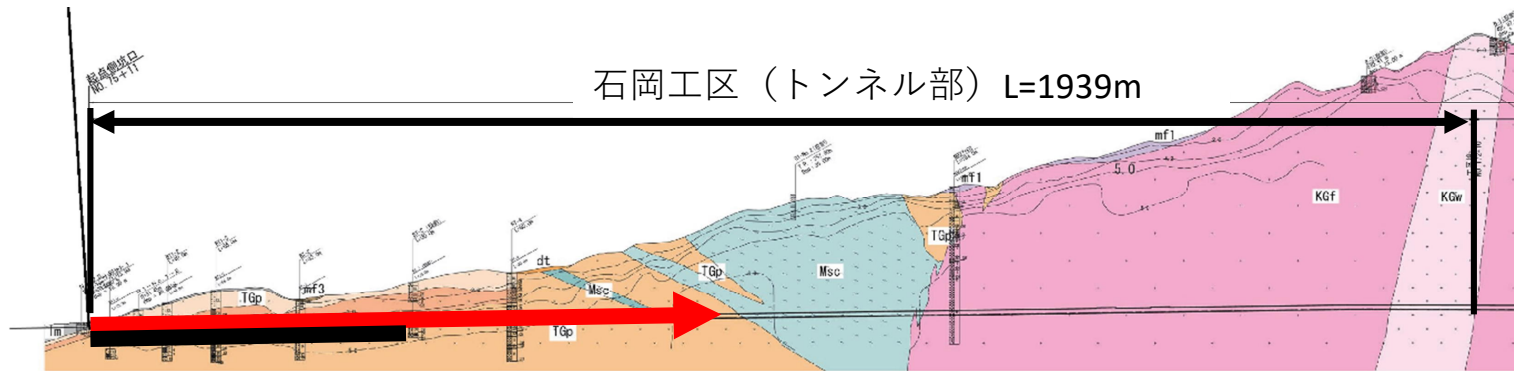
(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.7 【令和4年5月25日現在】

現在は、トンネル坑口から約380mの覆工コンクリートが完了しました。

コンクリート側面に消火栓や非常用電話などの設備が埋め込めるよう箱抜を行っています。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削 約737m/1939m

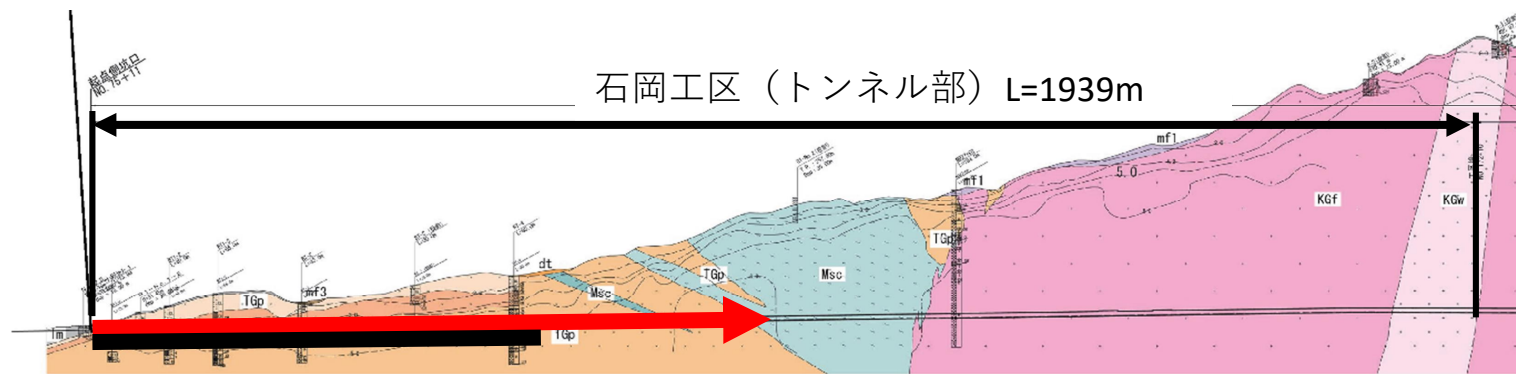
覆 工 約380m/1939m

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.8 【令和4年8月29日現在】

トンネル掘削工事は、坑口から約973m、
仕上げ工事の覆工は約642m完了しました。

右の写真の拡幅箇所は、非常駐車帯です。
緊急車両や故障車両等が、停車することを
目的に道路の路肩に設置されているスペー
スになります。

非常駐車帯は、石岡工区では、片側2箇所ずつ(計4箇所)、トンネル全体では、片側4箇所ずつ(計8箇所)設置される予定です。



進 行 表	
掘 削 	約973m/1939m
覆 工 	約642m/1939m

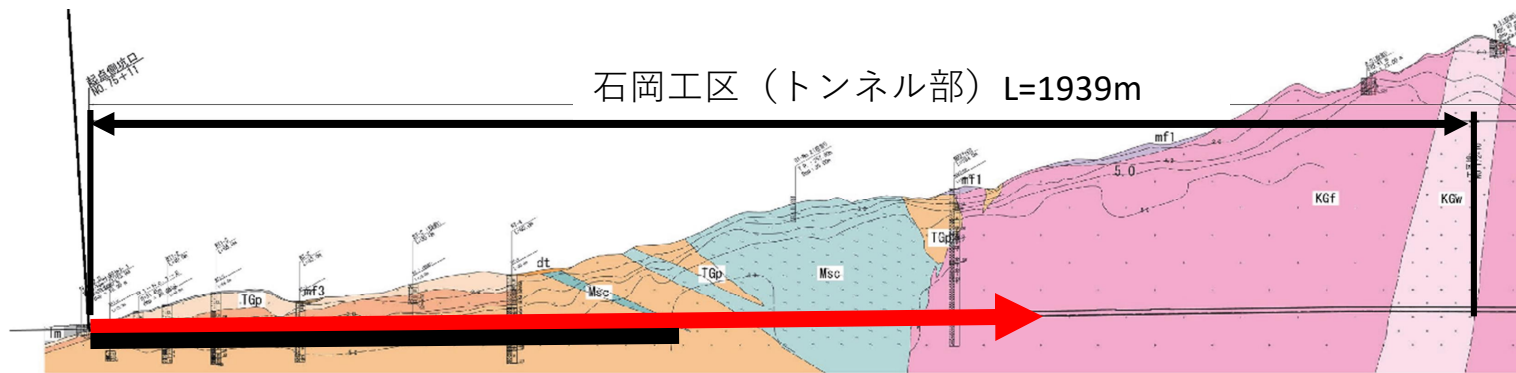
(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.9 【令和4年12月1日現在】

令和3年4月から開始した発破掘削から約1年8か月経過しました。現在、トンネル掘削工事は、坑口から約1308m、仕上げ工事の覆工は約692m完了し、掘削工事は残すところ約631mとなります。

引き続き安全対策を徹底しながら施工してまいります。



石岡工区（トンネル部）L=1939m

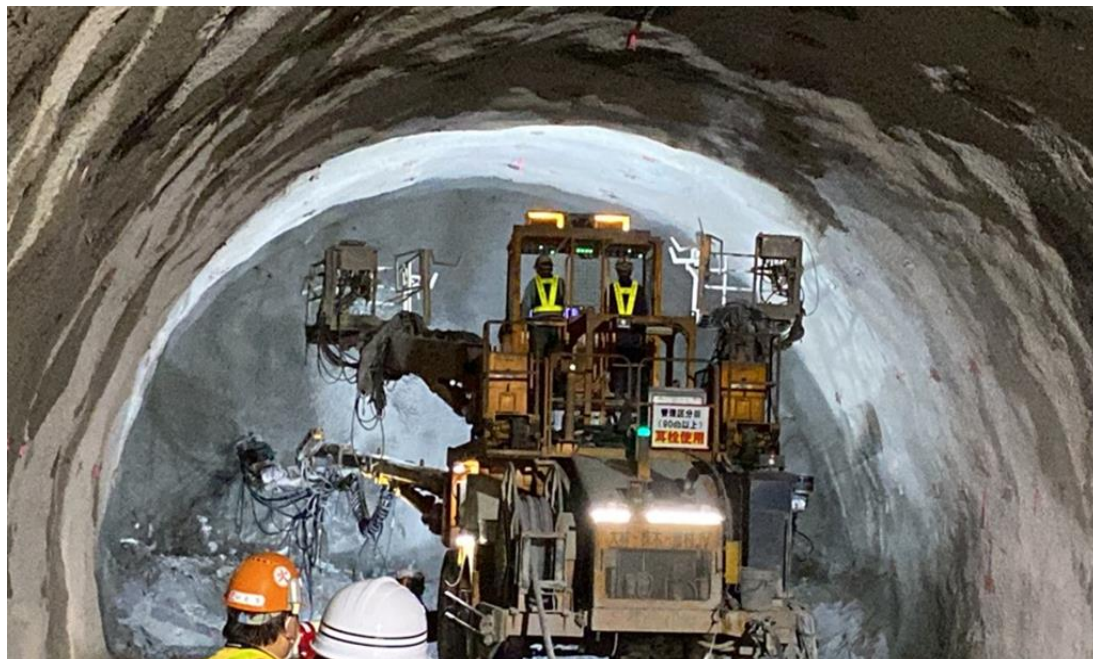


進 行 表

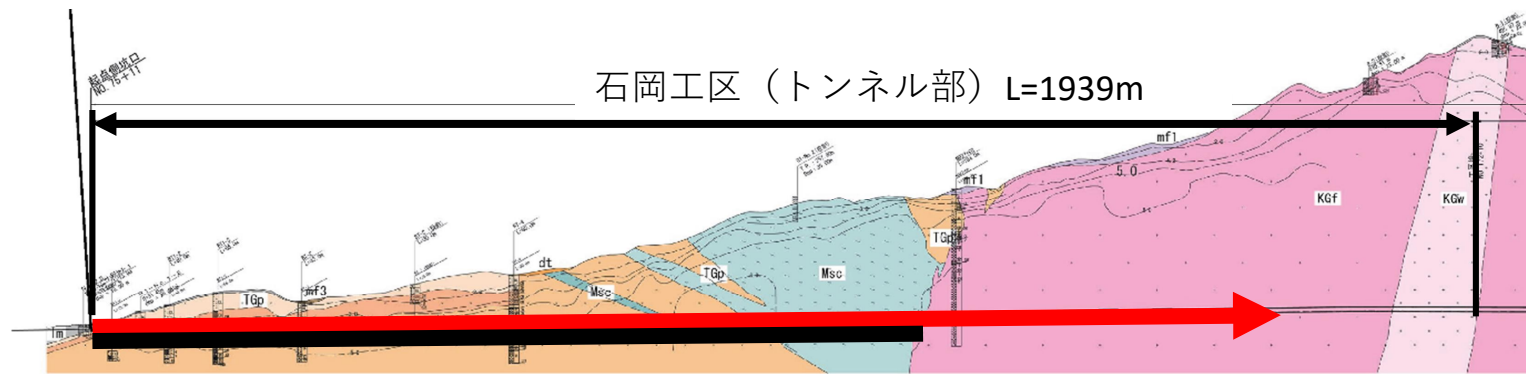
掘 削	約1308m/1939m
覆 工	約692m/1939m

(仮称) 上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.10 【令和5年3月3日現在】

トンネル掘削工事は、坑口から約1650m、仕上げ工事の覆工は約1042m完了しました。
残り掘削は約289m、覆工は約897mになります。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削	約1650m/1939m
覆 工	約1042m/1939m

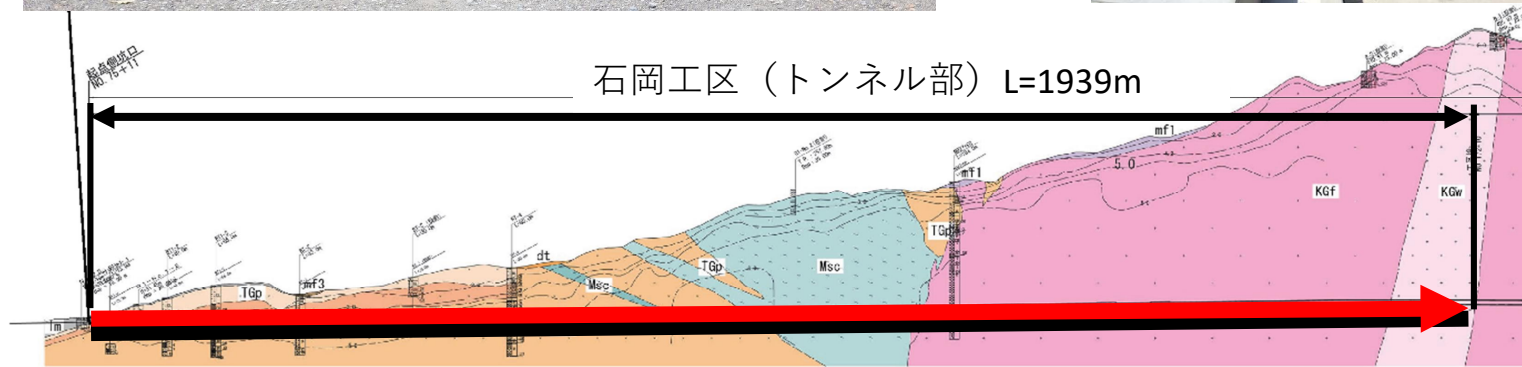
上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.11【令和7年4月9日現在】

トンネル掘削工事と仕上げ工事の覆工は完了しました。現在はトンネル照明設備や消火設備などの工事を進めています。

令和7年3月28日（金）に銘板お披露目式を開催しました。



石岡工区（トンネル部）L=1939m



進 行 表

掘 削	1939m/1939m
覆 工	1939m/1939m

上曽トンネル本体工事 進捗状況 No.12【令和7年4月30日現在】

道路左側の建屋は電気室です（写真①）。

現在、取付道路ではU字溝などの整備を行い、秋の開通に向けて工事を進めています。

写真①



写真②

